

事業所名：グループホーム令寿の杜

作成日：令和7年 3月 25日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	少人数で運営する施設の為、会議や研修の参加者確保や余裕のない中での実施により、レポート提出等を求めるのが負担になっている。	多くの参加者の確保とそれぞれの意見が集約できるようなレポートの提出の実施。	開催日時及び回数の工夫と充実した内容の研修実施によって、参加者それぞれが得られるものがあり、それを披露したくなるような研修を実施する。	6ヶ月
2	35	災害時に地域との連携を取れる体制が整っていない。	地域の防災関連対策を知り、有事の際に協力体制が取れる関係を築いておく。	民生委員や福祉委員、地区委員と連携を取り、現状の地域の体制を把握。お互いに防災訓練等で協力し合える部分を検討する。	6ヶ月
3	2	施設のスペースの都合で大規模なボランティアを受け入れが難しい。	小規模で活動可能なボランティア団体を中心に受け入れを検討し、入居者様へ多様な体験を提供する。	社会福祉協議会や地域の学校・保育園等と連携して受け入れ可能な活動団体を検討する。	6ヶ月
4	4	運営推進会議に利用者本人が参加していない。	利用者や管理者以外の職員が運営推進会議に参加することで新たな意見を取り入れていく。	入居者本人や家族様への参加呼びかけを行う。早めに日時をお知らせし、参加しやすい環境を整える。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。